



ユーキャン通信

素敵な子育て

編集発行 知能工作研究所
〒242-0006 大和市南林間 2-18-25
Tel.046-277-5654 Fax046-277-5657

ユーキャン遊びの由来 ⇒あなたならできる！

昔観たアメリカ映画の中で 子どもが自分の夢に向かって、どう踏み出していいのか悩み苦しんでいる場面がありました。台所に立つ母親が、子どもに背を向けたまま「You can do it!」と、肩を震わせ言ったのです。日本語にするなら、「だいじょうぶよ、自信をもってやってごらん、あなたならできる。見ててあげるから。」でしょうか。

園の生活の中でも、しばしば どうしていいのか立ちどまっている子、今にも泣き出しそうな子、いや泣いている子を見かけます。そんな時、園の先生方はどうされますか、「どうしたの？だいじょうぶよ、心配いらないから自分でやってごらん。」と温かく見守ってくれているはずですが。答えをすぐに与えず見守る事は、無視したり、シカトする事ではありません。(勘違いしている方も多い)

実は、このような「自信を持たせる」言葉かけは、人間の成長に大変重要なことがわかってきました。創造性の基礎なのです。口先だけの「優しさ」、奇妙な「平等」が叫ばれている現代の日本の幼児教育に、特別欠けている事ではありませんか。

遊びの名前を「You can do it あそび」にした理由はここにあります。

※ホットな話題 ストア検索 ⇒ 知能工作

知能工作は、タブレット・スマートフォンでアプリをリリースしています。(現在は2個)

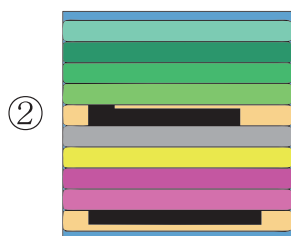
①の「英才児のお部屋」は、いろいろな隠れ方をした動物を、「なあに？」と問いかけて遊びます。

(0才からの図形の認知能力を育てます。)

②の「あいトレ」は10本のバーで隠された英文字を、少ない本数で当てる遊びで、最後に成績やコメントもあり、小学生に人気です。(図形を見通す能力)



①



②



かなづちでトン・トン・トン

※この遊びの特長 ⇒ 工作+知能で 何回も遊ぶ。

子どもたちは、まずカードを自分の手や指を使ってバラバラにしたり、はさみで切ったり、のりで貼ったり、ひもを通したり、かなづちでくぎを打ったり、ねじで留めたりして、自分の遊ぶ材料を作りまます。そしてその完成した作品を使って、課題に取り組み遊びます。

この作ってお友達と楽しく遊ぶことが、知能や心を育てる事につながっているのです。教え込むお勉強であったり、一度きりの知能テストの練習では、なかなか本物にはなりません。手や指を使って作り何回も遊ぶことこそが、考える力(知能)をより効果的に確実に自分のものにしていくのです。

※ご家庭の方へのお願い ⇒ 一緒に遊びましょう。

子どもの作った作品です。持って帰る間に壊れたり、ちょっと傾いていたり、汚れて破れかけていたりする事もあるでしょう。しかし、どうか「なあにこんな汚らしいの。お隣の〜ちゃんの方が上手でキレイよ!」と言って、ゴミ箱に捨てたりしないでください。何回も遊んだから壊れて汚れたのかもしれない。第一、自分の作ったものはどんな時でも宝物です。無理やりおだてる必要はありませんが、壊れていたら修理して、その教材で何回でも、子どもがあきるまで、共に遊んで欲しいのです。手や指を意図的に使って作り、前頭前野を刺激し、意欲・集中力・考える力を育てる事が、この「You can do it あそび」の真のねらいなのですから。

文責 知能工作 和田